



一般社団法人富山県臨床検査技師会  
令和2年度第8回理事会会議議事録

|      |  |
|------|--|
| 開催日時 | 令和3年1月21日(木)14時30分～  |
| 開催場所 | 富山県医師会館 4階大会議室   |
| 出席理事 | 南部重一、澤井真史、村椿智佳子、中河竜也、石川幸和、谷口直美、稲垣規子、岩崎浩、柏原早苗、辻田由加利、西村直子、洲崎そのみ、武島千尋、田近洋介、成瀬里恵、柴野亜希子、横井優紀、矢野彩子、青木貴子、<br>Zoom：油谷智史、長谷川陽子、宮腰希望、平田和佳子、幹事：成瀬 智、  |
| 欠席理事 | 上野智浩、江平寿也、幹事：金山 昌子   |
| 次 第  | <p><u>I. 開 会</u></p> <p><u>II. 出欠の確認</u></p> <p>出 席 <u>23名</u> (ZOOM 4名)<br/>欠 席 <u>2名</u> (委任状1名)</p> <p><u>III. 議題</u></p> <p>特になし</p> <p><u>IV. 報告事項</u></p> <p>1. 令和2年度 第1回技師長等管理監督者会議<br/>令和3年2月27日(土)11時30分～ 富山県医師会館 4階大会議室<br/>議題：<br/>1) 日臨技、中部圏支部の最近の動向について<br/>タスク・シフティング等医療勤務環境改善推進事業の協力依頼<br/>2) 第59回中部圏支部医学検査学会について<br/>学会準備進捗状況<br/>一般演題のエントリー依頼<br/>3) その他<br/>中部圏支部医学検査学会の開催は令和2年12月に申請し、令和3年1月の日臨技常務理事会にて承認の了解を得た。</p> <p>2. 令和2年度富山県医学検査学会<br/>令和3年2月27日(土)13時 会場：富山県医師会館 1階大ホール<br/>1/8までの締め切りに対し8演題のエントリーあり。現地開催で準備。<br/>プログラム 13:05～ 一般演題 発表6分+質疑応答2分：約10分/人 80分間<br/>1. 上条詩織_当院の尿沈渣における精度保障に向けての取り組み<br/>2. 川口紗衣香_男性乳癌の1例<br/>3. 石倉宗弥_粘膜下腫瘍と鑑別が困難であった結腸間膜デスマイド腫瘍の一例<br/>4. 和田ちづる_心電図検査・心臓超音波検査が発見の契機となった</p> |

5. 富田優希\_POT 法が有効であった MRSA アウトブレイク事例
6. 坂本愛恵\_頸動脈超音波検査時に発見した、
7. 頸静脈穿刺によって生じた血栓の一例
8. 岩倉志織\_新生児髄膜炎で Streptococcus gallolyticus ssp pasteurianus が  
検出された一症例
9. 柏木裕太郎\_当院における血液培養採取状況

臨床検査総合部門研修会 14:40～ 担当 澤井副会長

題名「COVID19 の遺伝子検査について」

演者 横山 和則 富士フイルム和光純薬株式会社 臨床検査薬事業部 学術課長  
富士フイルム和光純薬株式会社 北陸・東海営業所安藤 隆

当日の役割分担は後日。

座長依頼事前交渉済にて、依頼文を送付予定。

### 3. タスク・シフティング等医療勤務環境改善推進事業 別紙参照

タスク・シフティング等医療勤務環境改善推進事業の協力依頼について

- 1 事業名 臨床検査技師に対するタスク・シフティング業務啓発事業
- 2 実施期間 令和 3 年 1 月～ 2 月の間
- 3 実施事業の 概要 (第 1～4 講は 事前に日臨技 HP 上のビデオ視聴
  - 第 1 講 開会挨拶：宮島会長 (ビデオ又は現地挨拶)
  - 第 2 講 タスク・シフティング業務啓発並びに 病院管理者への協力依頼  
日本病院会 相澤会長 ビデオ 日臨技 HP 視聴
  - 第 3 講 臨床検査技師に対する タスク・シフティング業務の説明  
日臨技 丸田副会長 ビデオ 日臨技 HP 視聴
  - 第 4 講 タスク・シフティング業務の好事例タスク・シフティング業務の好事  
例①～④のビデオ((日臨技日臨技 HP 視聴視聴))
  - 第 5 講 勤務環境を改善し臨床検査技師への勤務環境を改善し臨床検査技師  
へのタスク・シフティング推進について各都道府県技師会の理事は、事前に第  
1 講～第 4 講の日臨技 HP 掲載のビデオを視聴して、タスク・シフティングシ  
フティング推進等方策を議論する。

富臨技では 2/18 の理事後、1 時間程度の協議・ディスカッションを開催企画

- ・第 5 講は研修会 (理事のみ) として位置づけ、生涯教育助成金の申請と生涯教育  
点数 (基礎 20 点) の対象となる。
- ・開会挨拶について 宮島会長の web 参加が予定されている。
- ・事務局で研修会登録を行う。
- ・内容説明は資料に準じ、春先の国会で承認へ
  - A 現行制度の下で実施可能な業務
  - B 現行制度の下では明確に示されていない業務
  - C 現行制度の下で実施できない業務

厚労省のカリキュラムを取得しないとできないもの：8 項目

- ・今後の入学生はカリキュラム化されていく
- ・技師長等管理監督者会議で詳細説明と情勢伝達予定。

資料2：これまでの経緯

法令改正を行いタスクシフトを実施するものとして各種医師専門学会が表明したものは病理学会のみであった。

診療放射線技師・臨床検査技師・臨床工学士・救命救急士での業務内容の提示  
資料5：現行制度上で実施可能なもの一覧

特に推奨して進めていく業務(病理学会が協力)医師の働き方改革にとどまらず、検査技師でできることはどしどし進めていく。例) 静脈路の確保

4. 第70回日本医学検査学会一般演題座長推薦について

福岡での現地開催の予定

今年度全国からの座長依頼無しのため、富山県技師会への座長依頼は無し。

4. 各部局報告

1) 事務局

富山県技師会員数報告 566名(2021/1/21/14時時点) 入会4、退会0  
新規富臨技入会申請者の読み上げ無し。

2) 会計部

収入

10/30 生涯教育 WEB 5万円入金確認

11/30 日臨技 3研修 12万円入金確認

(10/17 血液 4.5万円、10/18 病理 3.7万円、11/15 微生物 3.85万円)

12/25 日臨技 16万500円入金確認

(11/7 一般 3.88万円、11/8 輸血 3.4万円、11/14 微生物 3.85万円、

11/24 生理 5万円)

支出

10月 コロナ研修会 県からの助成 89万1695円入金

会議用 zoom 使用料支払い用の北陸銀行法人クレジットカードは申請完了

9月末までの進捗状況は11月末までで議案書30万7450円分で-3万7450円オーバー  
生涯教育 最大100万円のため引き続き申請。(2018年度30万円、2019年度80万円)  
今後の課題：医師会館建替えに伴い、事務局賃貸料が約2倍になる可能性あり。

3) 精度管理部

R2年度精度管理報告会 (別紙参照)

・2020年11月28日(土) 医師会1階 大ホール

会員119名、賛助会員(メーカー)14名、コメンテータ8名、医師4名。

・特別講演：ライブ講演 雲類 雄一(うるわしゅういち)先生

「QMS改善のポイントとその実用的な手法」

- ・施設別報告書の作成完了。
- ・北島先生のコメントとサイン後各施設長あてにへ2月郵送予定。
- ・2月中に次期担当者への交代引継ぎを行う予定。
- ・JAMTQCの次年度使用申請を進めていく。
- ・遺伝子検査の検査精度管理の新設実施を計画要望実施に向けて準備を進める。  
精度管理検体は購入可能だが、高価格のため、予算化し次年度より試行。

#### 4) 学術部

##### 研修会

10/18 2020年度病理細胞研修会 サンフォルテ 参加17名 助成申請あり  
会議 なし

##### 研修会報告

11/14 2020年度微生物部門精度管理調査結果報告検討会 富山大学

11/7 令和2年度臨床一般部門精度管理調査結果報告検討会 富山大学

11/8 令和2年度輸血細胞部門精度管理調査結果報告検討会 赤十字センター

11/15 令和2年度生化免疫血清部門精度管理調査結果報告検討会 富山大学

11/24 令和2年度生理部門精度管理調査結果報告検討会 Web開催

研修会助成申請について、支出の勘定項目なしでの申請が受け入れられないため、web開催の研修会について経費計上を記載して助成申請していくこととする。

##### 共催・後援依頼

12/9 日本新薬：肺高血圧症 web勉強会

1/19 日本新薬：日本新薬 webカンファレンス

3/6 日本輸血・細胞治療学会北陸支部：第10回スキルアップ研修会  
Web研修会助成のプログラム作成中。

前項→支部研修会→都道府県、

助成対象の整備進行中。

現行のZoom研修会から通信ツールを利用した研修会開催へ。

#### 5) 広報部

コーヒーブレイク・トピック掲載

2月分：石川理事より掲載済

3月分15日締め切り：宮越に依頼確認

開始の最終校正本日中に確認し印刷依頼2/1完成予定→順次配布予定

開始をホームページに載せ積み予算1万円程度で、

目次のアップ

会誌の印刷部数を削減し、施設配布部数のみに検討していく。

次年度予算に向けて20-30万円の投資

日臨技：J-ステージなど

|       |  |
|-------|--|
|       | <p>6) 公益事業部<br/>報告なし</p> <p>健康と長寿の祭典は今年度表彰のみ、他、今年度の活動は無し。<br/>次年度は例年通り実施開催で、予算計上する。</p> <p><u>V. 今後の日程</u><br/>2/18 (木) 第9回理事会 14:30<br/>1時間程度のタスクシフトに関するディスカッション開催</p> <p><u>VI. その他</u><br/>院内コロナ検査状況<br/>砺波総合<br/>抗原定量検査 30件/日+一部外部委託<br/>PCR2台導入済<br/>県中<br/>PCR実施担当者で<br/>南砺中央<br/>5から10件/8日<br/>試薬供給が追いつかない機器については問題あり。<br/>学会準備状況<br/>・ポスター完成 300部<br/>・予算書・企画書提出承認済<br/>・宿泊先：ダイワロイネットホテル 30部屋確保 (20+10役員)<br/>翌日15名分<br/>・公開講演：富山大学新見先生依頼済<br/>・市民公開講座：チコさん依頼折衝中 9/25のスケジュール調整中<br/>・募集要項ほぼ完成、部門別企画が明確になってから今月いっぱいをめどに完成予定<br/>・2月中に完成させ各県へ配布予定<br/>・懇親会、式典会場、ランチョンセミナー、メーカー依頼を進める<br/>問題点学会のバーナーから学会専用HPが立ち上がっている状況。<br/>会場案内、コロナカで開催のご挨拶<br/>開催概要等は今後<br/>・プログラム掲載</p> |
| 議事録署名 | <p>会議議長 南部 重一<br/>議事録著名人 澤井 真史<br/>書記 村椿 智佳子</p>   |